**関東学生卓球連盟・事業実施細則（R7-3/15改正）**

第　８条　関東学生卓球リーグ戦（主催　関東学生卓球連盟）

１．リーグ戦出場資格

1. 本連盟登録選手中より毎年(毎季)リーグ戦出場者として定められた期日(登録〆切日)迄に登録された１５名以内の者に限る｡但し､特別の理由があり､理事会において承認された場合には追加登録を認めることができる。
2. リーグ戦登録がない選手を出場させた場合には､その試合においてそのチームが失格するものとする。
3. 試合成立に必要な人数に１名足りない場合には､１番を失格（不戦敗）扱いとし､２番以降の試合を有効とする。  
   試合成立に必要な人数に２名足りない場合には､１～２番を失格（不戦敗）扱いとし､３番以降の試合を有効とする。  
   ６単１複の場合、試合成立に必要な人数（６人）に３名足りない場合（＝３人の場合）には､１～３番を失格（不戦敗）扱いとし､４番以降の試合を有効とする。  
   試合成立可能限界以上に足りない場合は､その試合において､そのチームは不戦敗とする。  
   なお､不足の場合は、相手チームがオーダーを作成する前に、不戦敗である旨を相手チームに伝えなければならない。  
   また､両チームとも１名不足の場合で､２～５番の試合結果が２勝２敗となった場合は､４試合の得失ゲーム数の勝率計算により､勝敗を決する。得失ゲーム数の勝率も同じだった場合は､得失ポイント数の勝率計算により､勝敗を決する。得失ポイント数の勝率も同じだった場合は､くじによって勝敗を決する。
4. 監督、コーチ、主務の変更は文書をもって提出し許可を得ること。

２．使用ルール

　　現行の日本卓球ルールを以って行なう。

但し､成績順位の決定方法に関しては「５．成績順位の決定」に従うものとする。

また､促進ルールに関しては､｢１ゲームが開始後､5分を経過した時点で両者の得点

(ポイント)の和が10点未満の時､直ちに適用される｣という特別ルールと現行の日本卓

球ルールとを併用する｡

３．競技方法

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 男子１～３部、女子１・２部 | 男子４部以下・女子３部以下 |  |
|  | 試合方式 | 4点先取7点制  　　　(６単１複) | ３点先取５点制  　　　　(４単１複) |  |
|  | 複の位置 | ４　　番 | ３　　番 |  |
|  | 複出場者  の単出場  に関わる  制　限 | いずれか一方しか前半  (1～3番)に出場できない | いずれか一方しか前半  　　(1番･2番)に出場できない |  |
|  | 外国人 | ベンチエントリーは２名まで､出場はその内の１名とする | |  |
|  | 留学生  選手に  関わる  制 限 | その１名の､単複いずれか  　　　　　１回の出場に限る | 特になし |  |

４．対戦順序

　　イ．男女１部に関しては､次の通りとする｡

第１試合 　　第２試合 　　第３試合 　　第４試合 　　第５試合

１－８ １－７ １－６ １－５　　　　１－４

２－７　　　　２－８ ２－５ ２－６ ２－３

３－６　　　　３－５　　　　３－８　　　　３－７　　　　５－８

　４－５ ４－６ ４－７ ４－８　　　　６－７

第６試合 　　第７試合

　　　　　１－３　　　　１－２

　　　　　２－４　　　　３－４

　　　　　５－７　　　　５－６

　　　　　６－８　　　　７－８

　　ロ．男女２部に関しては､次の通りとする｡

第１試合 　　第２試合 　　第３試合 　　第４試合 　　第５試合

１－６ １－５ １－４ １－３ １－２

２－４ ２－３ ２－５ ２－６ ３－４

３－５ ４－６ ３－６ ４－５ ５－６

　　ハ．男女３部以下に関しては､特に対戦順序を強制しないので､各ブロックを構成する

　　　　各校の合意の基に､決定すること｡

５．成績順位の決定

イ．各リーグ戦の順位は､最多勝チームが第１位となり､順次勝ち数の多い順とする。

ロ．同一リーグ内で２チーム以上の勝ち数が同じ場合は､その２チーム以上の相互間

の対戦成績のみを抜き出し､当該校間の直接対決の結果によって順位を決定する｡

一度の「抜き出し」で順位が決定しない場合は、さらにその当該校間の直接対決  
　　　　の結果を抜き出し、その勝敗によって順位を決定する。

ハ．上記イ・ロの計算によって２チームだけが同率になった場合は､その２者間の勝者  
が上位となる。

ニ．上記イ・ロの計算によっても３チーム以上が同じ勝ち数で並び､それ以上､勝ち数  
での順位決定が不可能となった場合は､当該校間の得失点から勝率を算出し､勝率  
の良い順に順位を決定する。

ホ．上記ニの勝率計算において、チームの得失点から算出された勝率が同じだった場  
合は、該当する直接対決の対戦における個々の試合の得失ゲーム数から勝率を算出する｡

さらに、これが同じ場合は､得失ポイント数から勝率を算出する。

ヘ．上記でも順位が決定しない場合は､くじにより順位を決定する。

例１

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | Ａ | Ｂ | Ｃ | Ｄ | Ｅ | Ｆ | Ｇ | Ｈ | 勝敗 | 順位 |
| Ａ |  | ○4-1 | ●0-4 | ●3-4 | ○4-1 | ○4-2 | ○4-3 | ○4-3 | ５－２ |  |
| Ｂ | ●1-4 |  | ●0-4 | ○4-0 | ○4-3 | ○4-2 | ○4-1 | ○4-1 | ５－２ |  |
| Ｃ | ○4-0 | ○4-0 |  | ●3-4 | ○4-3 | ○4-2 | ○4-1 | ●2-4 | ５－２ |  |
| Ｄ | ○4-3 | ●0-4 | ○4-3 |  | ●1-4 | ○4-3 | ○4-2 | ○4-1 | ５－２ |  |
| Ｅ | ●1-4 | ●3-4 | ●3-4 | ○4-1 |  | ○4-3 | ○4-2 | ○4-0 | ４－３ | 5 |
| Ｆ | ●2-4 | ●2-4 | ●2-4 | ●3-4 | ●3-4 |  | ○4-2 | ○4-0 | ２－５ | 6 |
| Ｇ | ●3-4 | ●1-4 | ●1-4 | ●2-4 | ●2-4 | ●2-4 |  | ●1-4 | ０－７ | 8 |
| Ｈ | ●3-4 | ●1-4 | ○4-2 | ●1-4 | ●0-4 | ●0-4 | ○4-1 |  | ２－５ | 7 |

・５勝２敗で､Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄの４校が並ぶ。

・４勝３敗のＥが５位、０勝７敗のＧが８位。

・２勝５敗で､Ｆ・Ｈの２校が並ぶが､２校の直接対決の結果､勝ったＦが６位､敗れた  
Ｈが７位。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | Ａ | Ｂ | Ｃ | Ｄ | 勝敗 | 順位 |  |
|  | Ａ |  | ○4-1 | ●0-4 | ●3-4 | １－２ |  |  |
|  | Ｂ | ●1-4 |  | ●0-4 | ○4-0 | １－２ |  |  |
|  | Ｃ | ○4-0 | ○4-0 |  | ●3-4 | ２－１ |  |  |
|  | Ｄ | ○4-3 | ●0-4 | ○4-3 |  | ２－１ |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

・５勝２敗で並んだＡ・Ｂ・Ｃ・Ｄの４校の直接対決の結果を抜き出す。

・２勝１敗でＣ・Ｄの２校が並ぶが､２校の直接対決の結果､勝ったＤが１位､敗れた  
Ｃが２位。

・１勝２敗でＡ・Ｂの２校が並ぶが､２校の直接対決の結果､勝ったＡが３位､敗れた  
Ｂが４位。

例２

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | 同率校 |  |  |
| Ａ | Ｂ | Ｃ | Ｄ | Ｅ | Ｆ | 勝敗 | 間勝率 | 順位 |  |
|  | Ａ |  | ○4-1 | ○4-1 | ○4-0 | ○4-1 | ○4-1 | ５－０ | ------- | 1 |  |
|  | Ｂ | ●1-4 |  | ○4-0 | ○4-0 | ○4-1 | ○4-0 | ４－１ | ------- | 2 |  |
|  | Ｃ | ●1-4 | ●0-4 |  | ○4-1 | ○4-3 | ○4-0 | ３－２ | ------- | 3 |  |
|  | Ｄ | ●0-4 | ●0-4 | ●1-4 |  | ●3-4 | ○4-2 | １－４ | ７－６ | 4 |  |
|  | Ｅ | ●1-4 | ●1-4 | ●3-4 | ○4-3 |  | ●3-4 | １－４ | ７－７ | 5 |  |
|  | Ｆ | ●1-4 | ●0-4 | ●0-4 | ●2-4 | ○4-3 |  | １－４ | ６－７ | 6 |  |

・５勝０敗のＡが１位、４勝１敗のＢが２位、３勝２敗のＣが３位。

・１勝４敗で､Ｄ・Ｅ・Ｆの３校が並び､直接対決の結果は３校とも１勝１敗となる。

・Ｄ・Ｅ・Ｆ､３校の直接対決の結果を抜き出し､得失点から勝率を算出する。

Ｄ：７÷６＝１、１６･･･

Ｅ：７÷７＝１、００

Ｆ：６÷７＝０、８５･･･

・勝率の良い順に､Ｄが４位､Ｅが５位､Ｆが６位となる。

６．昇降部について

　　イ．１部最下位校と２部優勝校は自動入れ替えとする。１部７位校と２部２位校で

入替戦を行なう。但し、次季編成表における並び順は、前季成績表の順とする。

　　ロ．２部最下位校と３部Ａ・Ｂブロックの優勝校間で対戦した勝者と入替戦を行なう。

ハ．３部のＡ・Ｂ各ブロックの最下位校は、４部のＡＢＣＤ各ブロック間の優勝校間

　　　　で対戦した上位２校とそれぞれ入替戦を行なう。

　　　　尚､優勝校間の上位２校を決定する試合の組み合わせ､及び入替戦の対戦相手は

　　　　抽選で決定する｡

　　ニ．４部のＡＢＣＤ各ブロックの最下位校は、５部ＡＢＣＤ各ブロック間の優勝校と

　　　　入替戦を行なう。

　　　　尚､入替戦の対戦相手は抽選で決定する｡

　　ホ．５部ＡＢＣＤ各ブロックの最下位校は、６部ＡＢＣＤＥ…の各ブロック間の優勝  
　　　　校間で対戦した上位４校とそれぞれ入替戦を行なう。

　　　　尚､優勝校間の上位４校を決定する試合の組み合わせ､及び入替戦の対戦相手は

抽選で決定する｡  
　　ヘ．６部に新加盟で増加した場合は、５ないし６校にて各ブロックを編成し、将来

　　　　必要に応じて７部を編成する。

　　ト．編成上､上位部のブロック数が下位部のブロック数より多い場合は､上位部各ブロ  
　　　　ックの最下位校より

　　　　(1)リーグ戦未登録による｢編成上の穴｣を埋める

　　　　(2)棄権校を降部させる  
　　　　(3)各ブロックでの結果により､勝敗成績の良い学校(０勝５敗よりは１勝４敗､等)

を優先的に残留対象､悪い学校を優先的に入替戦対象とする。

　　　　(4)得失点成績の良い学校(６得点１５失点（６÷１５＝0.4）よりは７得点１４失点

（７÷１４＝0.5）､等)を優先的に残留対象､悪い学校を優先的に入替戦対象と

する。

　　　　(5)抽選により入替戦出場校と無条件残留校を決定する､

　　　　という優先順位に沿って､上位部､下位部双方の入替戦出場校数を同一に調整した

　　　　後に､抽選にて対戦相手を決定し､入替戦を行う｡

　　チ．上位部､下位部における試合方式が異なる場合は､上位部の方式で入替戦を行う｡  
　　　　但し､その入替戦へ進出するための下位部内の決定戦においては､下位部の方式を

　　　　採用する｡

　　リ．次季リーグ戦編成については今季成績によって配列した上、下記の図の例に

　　　　従って行なう。

２ブロック(Ａ･Ｂ)の場合

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 今季成績表 | Ａ | Ａ１位 | Ａ２位 | Ａ３位 | Ａ４位 | Ａ５位 | Ａ６位 |  |
|  | Ｂ | Ｂ１位 | Ｂ２位 | Ｂ３位 | Ｂ４位 | Ｂ５位 | Ｂ６位 |  |

**↓**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 次季編成表 | Ａ | Ｂ１位 | Ａ２位 | Ｂ３位 | Ａ４位 | Ｂ５位 | Ａ６位 |  |
|  | Ｂ | Ａ１位 | Ｂ２位 | Ａ３位 | Ｂ４位 | Ａ５位 | Ｂ６位 |  |

３ブロック(Ａ～Ｃ)の場合

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 今季成績表 | Ａ | Ａ１位 | Ａ２位 | Ａ３位 | Ａ４位 | Ａ５位 | Ａ６位 |  |
|  | Ｂ | Ｂ１位 | Ｂ２位 | Ｂ３位 | Ｂ４位 | Ｂ５位 | Ｂ６位 |  |
|  | Ｃ | Ｃ１位 | Ｃ２位 | Ｃ３位 | Ｃ４位 | Ｃ５位 | Ｃ６位 |  |

**↓**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 次季編成表 | Ａ | Ｂ１位 | Ｃ２位 | Ａ３位 | Ｂ４位 | Ｃ５位 | Ａ６位 |  |
|  | Ｂ | Ｃ１位 | Ａ２位 | Ｂ３位 | Ｃ４位 | Ａ５位 | Ｂ６位 |  |
|  | Ｃ | Ａ１位 | Ｂ２位 | Ｃ３位 | Ａ４位 | Ｂ５位 | Ｃ６位 |  |

４ブロック(Ａ～Ｄ)の場合

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 今季成績表 | Ａ | Ａ１位 | Ａ２位 | Ａ３位 | Ａ４位 | Ａ５位 | Ａ６位 |  |
|  | Ｂ | Ｂ１位 | Ｂ２位 | Ｂ３位 | Ｂ４位 | Ｂ５位 | Ｂ６位 |  |
|  | Ｃ | Ｃ１位 | Ｃ２位 | Ｃ３位 | Ｃ４位 | Ｃ５位 | Ｃ６位 |  |
|  | Ｄ | Ｄ１位 | Ｄ２位 | Ｄ３位 | Ｄ４位 | Ｄ５位 | Ｄ６位 |  |

**↓**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 次季編成表 | Ａ | Ｂ１位 | Ｃ２位 | Ｄ３位 | Ａ４位 | Ｂ５位 | Ｃ６位 |  |
|  | Ｂ | Ｃ１位 | Ｄ２位 | Ａ３位 | Ｂ４位 | Ｃ５位 | Ｄ６位 |  |
|  | Ｃ | Ｄ１位 | Ａ２位 | Ｂ３位 | Ｃ４位 | Ｄ５位 | Ａ６位 |  |
|  | Ｄ | Ａ１位 | Ｂ２位 | Ｃ３位 | Ｄ４位 | Ａ５位 | Ｂ６位 |  |

　　　ヌ．各季毎に､学連に登録しなかったチームは､編成表･成績表よりチーム名を削除  
　　　　　する｡但し､学連に登録後､リーグ戦に参加申込をしなかったチームに関しては､  
　　　　　編成表･成績表に｢編成外｣欄を設け､ここにチーム名を残す｡リーグ戦参加申込  
　　　　　後の棄権などに関しては､通常の不戦敗扱いとし､通常の編成表･成績表上に  
　　　　　チーム名を残す｡

　　　ル．前季のリーグ戦に参加申込をしなかったチーム(｢編成外｣のチームを含む)が  
　　　　　リーグ戦に参加する場合は､いかなる理由によらず､最下部に編入する。

７．審判

　　審判は当事校以外の第３者が行なうことを原則とする。

　　審判は出来得る限り出身校のＯＢに委嘱することが望ましい。止むを得ない時はなる

　　べく上級生の中より審判技術に通じているものをあてること。

主審､副審､カウンターは可能の範囲で配置する。

８．コートマナー

学生卓球は､日本の卓球人の模範とも云えるので､出場選手は充分に自覚し､品位ある

　　態度で競技すること｡

９．集合時間

　　１部については､原則として試合開始の１時間前にオーダーを提出すること。

　　２部以下については定められた時間の３０分前には競技場に到着して準備し１５分前

　　にオーダーを提出すること。

　　オーダーは試合開始時刻までに予測出来ない事故のない限り選手が揃わない時は当該

　　校は棄権とみなされる。但し､試合開始後において急病、その他止むを得ない理由があ

　　る場合には審判責任者並びに相手校監督の諒承を得て当該選手の退場が認められる場

　　合もある。

10．オーダーについて

間違ったオーダーを交換した場合には､次の基準に従って判断する。

罰則処分は､そのチームの､その試合（マッチ）において問題となる試合（ゲーム）に  
のみ適用され､チームの試合全体（マッチ）は有効とする。

他の試合（マッチ）は罰則処分対象外で､有効とする。

イ．６単１複、及び４単１複の試合方式において､前半に出場した選手同士でダブルス  
を組んだ場合は、ダブルスを失格（不戦敗）とする。

ロ．シングルスに同じ選手名を複数回オーダーに記載した場合は、最後に記載されて  
いるものを有効とし､それ以前のものは全て失格（不戦敗）とする。

ハ．外国人留学生選手を制限を超えてオーダーした場合は､最後に記載されている外国  
人留学生選手の箇所を有効とし､それ以前のものは全て失格（不戦敗）とする。

ニ．明らかにケアレスミスと思われる誤字などは､有効なオーダーとみなす。

但し､同姓など､紛らわしい場合はオーダーミスと見なすこともある。

その可否の判定は､審判長が下す。

11．幹事校について

　　２部以下のリーグ戦においては各ブロック毎に幹事校を選出する。

　　幹事校の任務は次の通りとする。

1. 各校と協議の上、会場並びに日程を決定し、それを文書等により確実に各校宛、連絡すると共に必ず本部へプログラム作成時迄に報告すること。
2. 幹事校は２部以下のリーグ戦開会式にあたる幹事校講習会に必ず出席し、規定数のプログラム、オーダー用紙、ボール、その他の書類を受け取ること。
3. 幹事校よりルールに精通した審判責任者を選定し、競技運営にあたること。  
   万一判断し得ない様な競技運営上、または審判上の疑義が生じた場合には速やかに本部へ連絡し責任者の指示を受けること。
4. 試合の結果は記録用紙に正確に記入し速やかに本部に提出すること。

12．個人表彰について

1. 殊勲賞  
   男女１部優勝校より各１名、優勝に最も貢献した者を選出する。但し､選出にあたっては学生過去の成績は問わないものとする。
2. 敢闘賞  
   男女１部より勝ち星の内容の優れた者を選出する。但し､なるべく優勝校以外としマナーについても十分考慮するものとする。又、殊勲賞と重複しない事を原則とする。

　　ハ．優秀選手賞

男女１部より勝ち星の内容の優れた者を､男女各３名以内を選出する｡殊勲賞･  
　　　　敢闘賞と重複しても構わない｡

　　ニ．最優秀ペア賞

　　　　男女１部より優秀な成績を収めたダブルスペアーを、原則として男女各１組ずつ  
　　　　選出する。

　　ホ．最優秀新人賞

春季リーグ戦･男女１部において顕著な活躍をした新人選手(１年生に限る)を

　　　　男女各１～２名ずつ選出する｡

へ．２部以下殊勲賞

男女２部以下各ブロック優勝校より各１名、優勝に最も貢献した者を選出する。

ト．特別賞

在学期間中のシングルスの勝利数によって､以下の基準数を越えたものに対し､  
最終学年の秋季リーグ戦終了後に授与される。ダブルスの勝利数は加算しない。入替戦の勝利数は加算しない。

　　　　４年制、２年制、６年制、１年制、それぞれ次の換算表に基づいて計算し､獲得

ポイントが27,300に達した場合に特別賞を認めるものとする。

２部以下の選手は､最終学年の秋季リーグ戦終了後､基準をクリアした場合､関東

学生卓球連盟に自己申請すること。

　　　　なお､通常履修年限が短い学校(短大など)で獲得した特別賞は､通常履修年限が

長い学校(４年制大学など)に編入した際には取り消されるものとする。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 特別賞 | |  | １勝のﾎﾟｲﾝﾄ |  | 特別賞 |  |
|  | ４年制の場合 | | 基準勝数 | |  |  |  | 基準ﾎﾟｲﾝﾄ |  |
|  |  |  | （ａ） | |  | （ｂ） |  | （ｃ）＝（ａ）×（ｂ） |  |
|  | １部 | ８校制 | 28 | 勝 | × | 975 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  | ６校制 | 20 | 勝 | × | 1,365 | ＝ | 27,300 |  |
|  | ２部 |  | 25 | 勝 | × | 1,092 | ＝ | 27,300 |  |
|  | ３部以下 | ４点先取 | 30 | 勝 | × | 910 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  | ３点先取 | 25 | 勝 | × | 1,092 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 特別賞 | |  | １勝のﾎﾟｲﾝﾄ |  | 特別賞 |  |
|  | ２年制(短大)の場合 | | 基準勝数 | |  |  |  | 基準ﾎﾟｲﾝﾄ |  |
|  |  |  | （ａ） | |  | （ｂ） |  | （ｃ）＝（ａ）×（ｂ） |  |
|  | １部 | ８校制 | 14 | 勝 | × | 1,950 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  | ６校制 | 10 | 勝 | × | 2,730 | ＝ | 27,300 |  |
|  | ２部 |  | 13 | 勝 | × | 2,100 | ＝ | 27,300 |  |
|  | ３部以下 | ４点先取 | 15 | 勝 | × | 1,820 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  | ３点先取 | 13 | 勝 | × | 2,100 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 特別賞 | |  | １勝のﾎﾟｲﾝﾄ |  | 特別賞 |  |
|  | ６年制の場合 | | 基準勝数 | |  |  |  | 基準ﾎﾟｲﾝﾄ |  |
|  | （医科大歯科大等） | | （ａ） | |  | （ｂ） |  | （ｃ）＝（ａ）×（ｂ） |  |
|  | １部 | ８校制 | 42 | 勝 | × | 650 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  | ６校制 | 30 | 勝 | × | 910 | ＝ | 27,300 |  |
|  | ２部 |  | 39 | 勝 | × | 700 | ＝ | 27,300 |  |
|  | ３部以下 | ４点先取 | 42 | 勝 | × | 650 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  | ３点先取 | 39 | 勝 | × | 700 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 特別賞 | |  | １勝のﾎﾟｲﾝﾄ |  | 特別賞 |  |
|  | １年制の場合 | | 基準勝数 | |  |  |  | 基準ﾎﾟｲﾝﾄ |  |
|  | （専門学校等） | | （ａ） | |  | （ｂ） |  | （ｃ）＝（ａ）×（ｂ） |  |
|  | １部 | ８校制 | 7 | 勝 | × | 3,900 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  | ６校制 | 5 | 勝 | × | 5,460 | ＝ | 27,300 |  |
|  | ２部 |  | 7 | 勝 | × | 3,900 | ＝ | 27,300 |  |
|  | ３部以下 | ４点先取 | 7 | 勝 | × | 3,900 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  | ３点先取 | 7 | 勝 | × | 3,900 | ＝ | 27,300 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　　チ．各賞の選考は次の通りとする｡

２部以下殊勲賞と特別賞以外の各賞に関しては､大会委員長(理事長)･競技委員長

(幹事長)･競技副委員長･審判長･技術部長・強化委員長(男女)による選考会議にて選

考する。選考後､会長の承認を得て決定する｡

２部以下殊勲賞に関しては、当該優勝チームの監督、または代表者が決定する。

特別賞に関しては､勝数による計算の結果､決定する｡

13．その他

　　イ．ベンチ入りの人数は､監督1名､コーチ1名､主務1名､選手１５名以内の計１８名

以内とする｡

ロ．各ブロックにおいては､選手・役員の集合・解散に要する諸事情（含、宿泊・交通）  
　　　　を考慮し､集合時間､試合開始時間､２台進行開始時間などを設定し、可能な限り  
　　　　順守するよう努めることとする。これらには会場の都合などもあるため､最終的  
　　　　には幹事校が判断することとする。

２台進行の目途とする時間は、１部は２時間、２部は１時間半、３部以下は  
１時間とする。

ハ．関東学生リーグ戦においては、ゼッケンは日本卓球協会公認のもの以外の  
オリジナルデザインのものの着用も認める。

但し、日本卓球協会への登録に関しては、確実に行なう必要がある。